

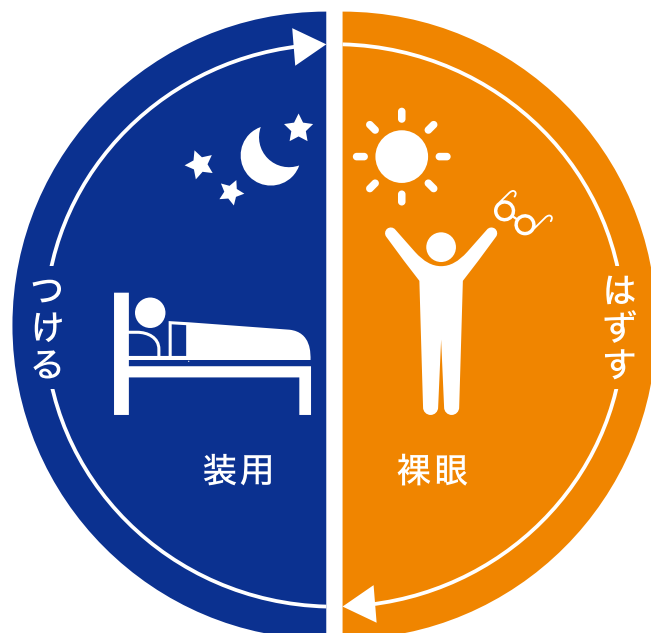
寝ている間に 視力を改善させる!

手術のいらない 近視矯正プログラム オルソケラトロジーのご紹介



夜間、睡眠中に特殊なハードコンタクトレンズを装用し、一時的に近視を矯正する治療プログラムです。角膜の形を平坦化することで、昼間は近視を矯正した状態を維持し、コンタクトレンズやメガネを装用せずに裸眼で快適に生活することが可能です。

アメリカでは 1940 年代に開発が始まり、1990 年代後半に FDA（米国食品医薬品局）の承認を受けました。また、日本でも 2009 年に厚生労働省に承認されました。



40歳以下の軽度～中等度の近視の方に有効な治療です。事前に検査を行い、結果を基に成功率を予測できますので、ご希望の方は検査をお受け下さい。

オルソケラトロジーのメリットとデメリット

メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・日中は眼鏡やコンタクトレンズを使用せずに裸眼で生活ができます。 ・手術とは違い、角膜に傷をつくりません。 ・裸眼でスポーツを楽しめます。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・近視の度数の強い方や乱視の強い方は矯正効果が出にくいことがあります。 ・レンズの装用を中止すると、少しずつ角膜形状が元に戻るため視力も元に戻ってしまいます。 ・安定した視力が得られるまでには時間がかかることもあります。

オルソケラトロジー費用

片眼	70,000 円
両眼	140,000 円

※1～2週間、ご自宅でお試しできます(費用負担あり)
※オルソケラトロジーレンズによる近視矯正プログラムは保険適用外となり、すべて自由診療になります。

プログラム開始から 3 ヶ月間は定期的な受診が必要です。検診費用は上記に含まれています。その他、ご不明な点や詳細につきましては、お気軽にお問い合わせ下さい。